

〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

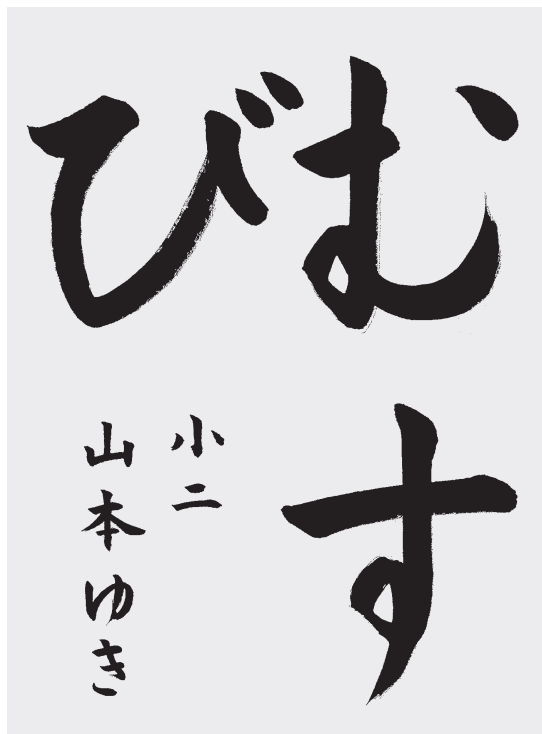


武山櫻子先生

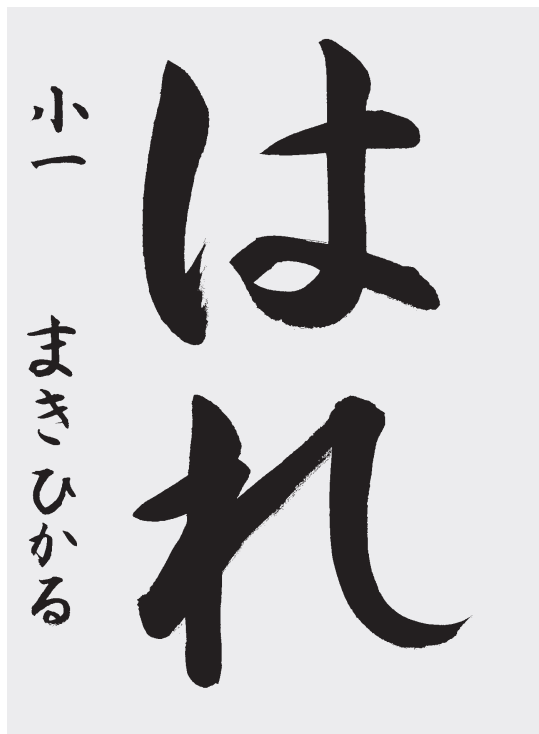
幼・小学1年参考手本



崎井恵風先生



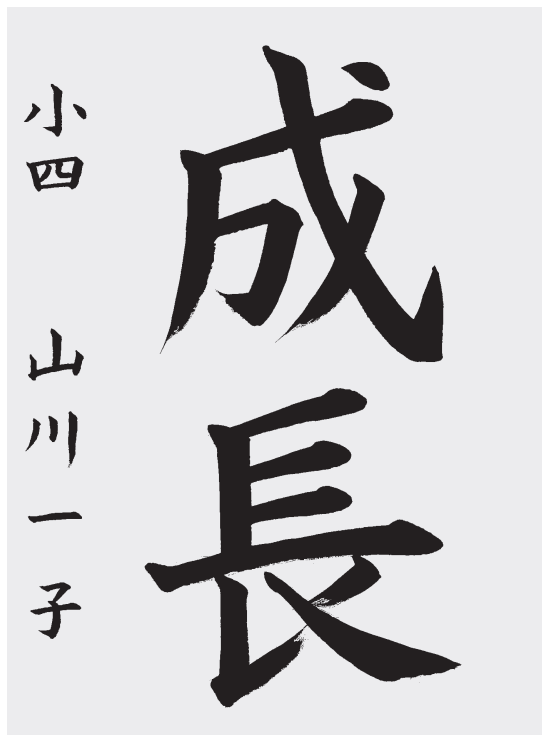
名越蒼竹先生



小竹石雲先生

〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



工藤永翠先生

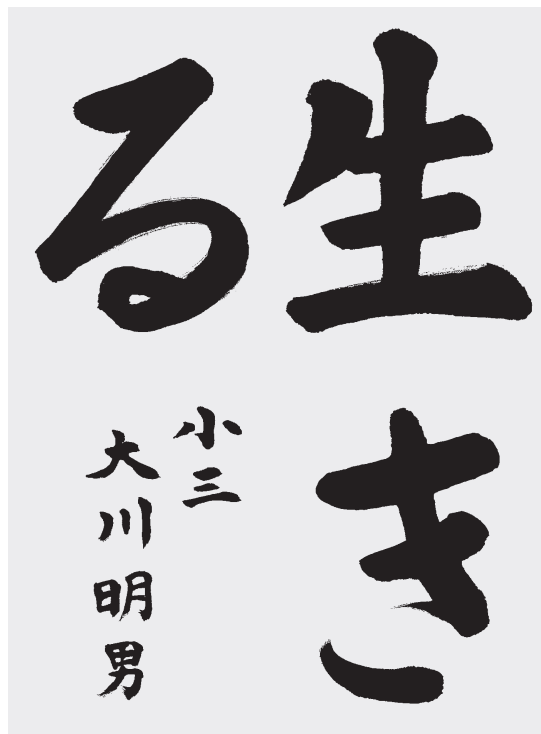
小学3年参考手本



千葉蒼玄先生



片岡豪峰先生



辻元大雲先生

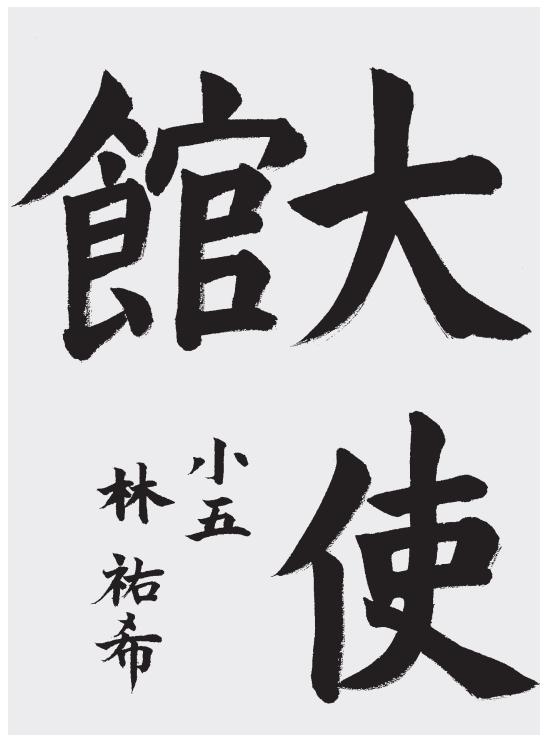
〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

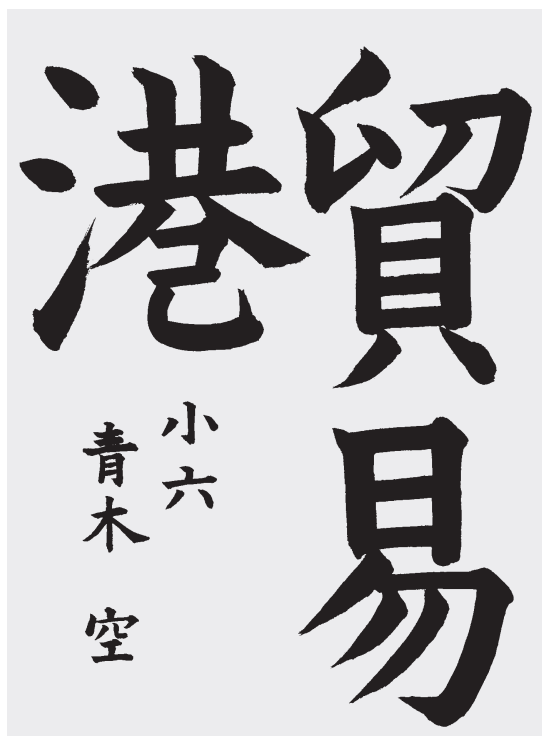


西川翠嵐先生

小学5年参考手本



前田龍雲先生



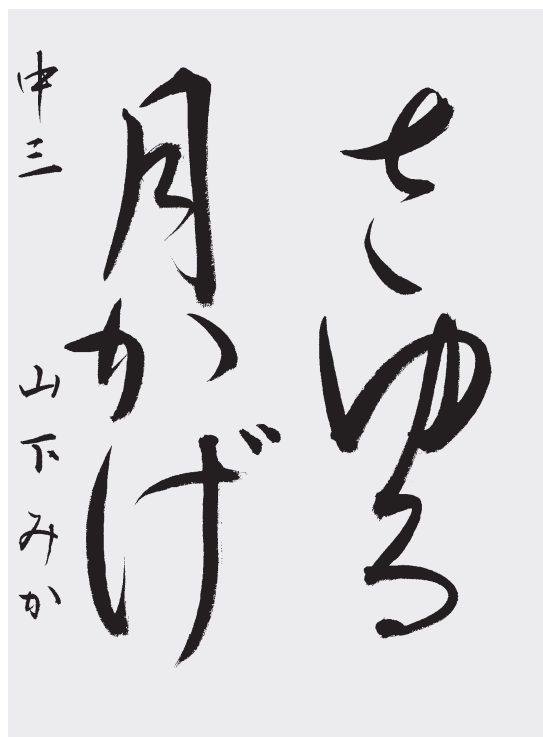
広瀬舟雲先生



川島舟錦先生

〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）

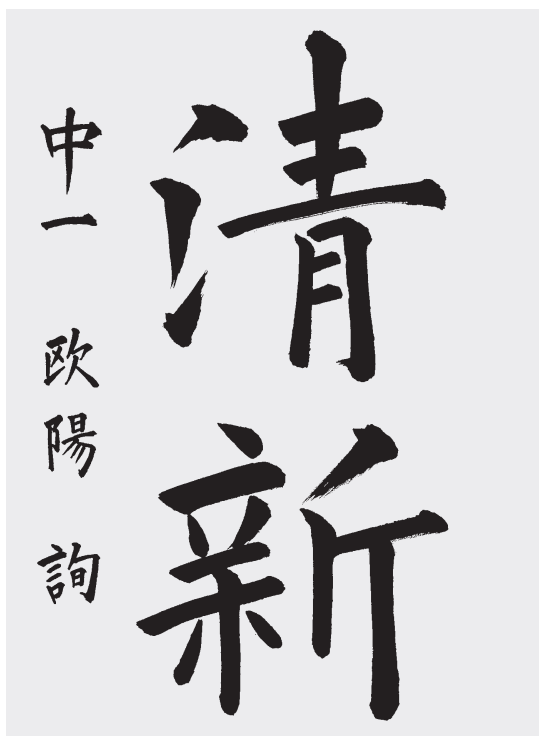


下谷洋子先生



半田藤扇先生

昔の有名な書や石碑せきひに刻された書の拓本たくほんなどをもとに書法を学習することを臨書りんしょといいますが、右は、いにしへの楷書の碑の中でも最も整った楷書といわれているものです。
※この課題は楷書で書くこと。



種谷萬城先生



清新（集字・拡大）

九成宮醴泉銘
（中国唐時代）
欧陽詢

発展〔中学生〕

●有名な古典こてんの名跡めいせきに挑戦してみよう

毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

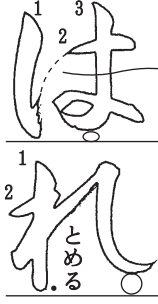
1年

あまりのばさない
短めにはらう



ゆゆゆゆ
ゆ(ゴ)ゆ(明)
ゆ(教)

つながるきもち



はれ(ゴ)はれ(明)はれ(教)

2年

接し方



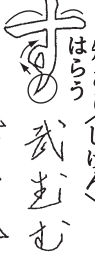
口
女メ
呂呂口



撥音符号からン

メロン(ゴ)メロン(明)メロン(教)

つながる気持ち



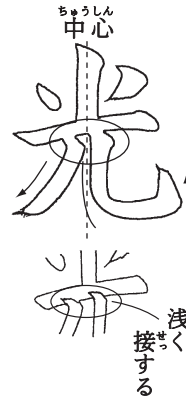
すすす



ひびひ

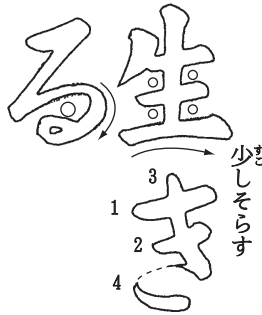
むすび(ゴ)むすび(明)むすび(教)

3年



ひつじゅん

光(ゴ)光(明)光(教)



少しそらす

幾教(きき)

留留るる

ノ一牛牛生

生きる(ゴ)生きる(明)生きる(教)

4年

「そり」を
最長にする
等間かく



浅く接する
位置に注意

成長(ゴ)成長(明)成長(教)

成長(ゴ)成長(明)成長(教)



とめる

絵本(ゴ)絵本(明)絵本(教)

5年



接し方

大使館(ゴ)

大使館(明)

大使館(教)



曲の横画・縦画は等間かくに

豊作(ゴ)

豊作(明)

豊作(教)



「接し方」四画めと五画めの
接する位置に気をつける

毛筆参考手本解説(2)

6年

晩秋

日の上下に
余白がで
るように

〈筆順〉

日 夕 昭 昭 昭 晩
ニ 千 禾 禾 秒 秋

晩秋(三) 晩秋(明) 晩秋(教)

貿易港

等間かく

接し方

〈筆順〉

一 二 三 四 留 貿

口 日 戸 易 易 易

シ ン 沖 洪 洪 港

貿易港(三) 貿易港(明)

貿易港(教)

中学

やさしい行書

無公平私

公平 意私(H)

(意味)
私的な感情や利害を
はさまず公平に判断
すること

点画の省略

※「れっか」

月かげ

次へつながる気持ちで

さめる(牙ゆる)

くつきりと澄む
はつきりと見える

つきかげ(月影)

月の形、月の姿

A	ゆ 高一
	ゆ 高二
B	ゆ 高三
	ゆ 粘

ふだん私たちはAの形で書いていますが、平安時代の仮名ではBのように書くこともあります。

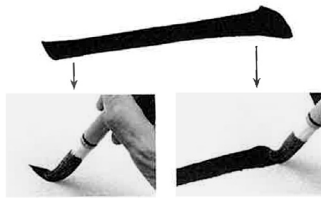
発展

「九成宮醴泉銘」

清新

行書的な二画め。

厳密で切れ味鋭い筆使い。



収筆 つき返すように止める。

起筆 穂先を整えて
鋭く筆を入れる。

〈古筆略号〉

- 高一 高野切第一種
- 高二 高野切第二種
- 高三 高野切第三種
- 粘 粘葉本朗詠集

ひらがなの字源

(396)

け	か	る	ゆ	さ	字源 字形
計 計 け け	加 加 加 加	留 留 留 留	由 由 由 由	左 左 左 左	

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔11月 5 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

硬 筆 参 考 手 本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

支 部 名				
段・級				
学 年	二			
名 前	上山百音			

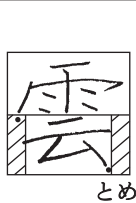
が
広
が
っ
て
い
ま
し
た。

空
を
見
上
げ
る
と
雲

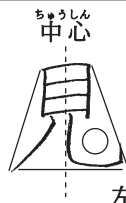
支 部 名				
段・級				
学 年				
名 前				

り
ま
し
た。

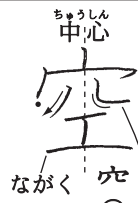
じ
て
ん
車
に
の



雲(云)雲(明)雲(教)



見(見)見(明)見(教)



空(空)空(明)空(教)

ひらがなより漢字を大きく書きましよう。



車(車)車(明)車(教)

うちがわにむける



ん(ん)ん(明)ん(教)



じ(じ)じ(明)じ(教)

「はらい」をのびやかにかきましよう。

〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名			
段・級			
学年	四		
名前	家石利太		
	ラダ	す。	お手伝い
	を	野菜	を
	作	を	する
	り	あ	る
	ま	ら	日
	し	っ	で
	た	て	
	。	サ	

支部名			
段・級			
学年	三		
名前	坂口美心		
	か	ほ	
	く	ご	
	す	色	
	の	は	
	に		
	役	自	
	立	身	
	つ	を	
	。		

「野」「菜」の字形を正しく書きましよう。

小 大 中心 中心

作 (三) 作 (明) 作 (教)

 菜 (三) 菜 (明) 菜 (教)

 野 (三) 野 (明) 野 (教)

「へん」小、「つくり」大

 接する位置

 筆順

ハネ・ハライをしっかり書きましよう。

役 (三) 役 (明) 役 (教)

 身 (三) 身 (明) 身 (教)

 色 (三) 色 (明) 色 (教)

「はらい」の方向にちゅうい

 「ひつじゅん」

 右 上がり

 おわりの画「ノ」の長さで

 つりあいをとる

 「ひつじゅん」

 「ひつじゅん」

 曲がり

 ノックル名名色

〔11月 5 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支 部 名			
段 ・ 級			
学 年	六		
名 前	徳川南		
	い	カ	海
	深	ー	底
	海	フ	調
	に	は	査
	も	、	用
	ぐ	光	の
	り	の	バ
	ま	届	チ
	す	か	ス
	。	な	

支 部 名			
段 ・ 級			
学 年	五		
名 前	遠田七実		
	を	遠	
	特	足	
	集	と	
	し	ま	
	ま	ち	
	す	の	
	。	工	
		場	
		見	
		学	

字形を正しく、字配りよく書きましょう。

「へん」と「つくり」の組み合わせ、横分間に注意

調 (言) 調 (明) 調 (教)

戸 底 底 底 底

底 (字) 底 (明) 底 (教)

折れ 折れ

海 (シ) 海 (明) 海 (教)

三画目と七画目が左右つりあうように

組み立てに注意して、字形を正しく書きましょう。

う。接し方に注意

中心

「日」は小さく左右をあげる

場 (シ) 場 (明) 場 (教)

中心

〈許容〉 払い

遠 (シ) 遠 (明) 遠 (教)

中心

〈筆順〉 玄 糸 系 糸 級 級 級

級 (シ) 級 (明) 級 (教)

〔11月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支部名	送った三通の手紙の総称である。 これは弘法大師・空海が最澄に 国宝に指定された「風信帖」。
段・級	
学年	
名 前	
倉林忠道	

支部名	送った三通の手紙の総称である。 これは弘法大師・空海が最澄に 国宝に指定された「風信帖」。
段・級	
学年	
名 前	
倉林忠道	

やさしい行書

点画を省略した部分を理解する

楷書 行書

総 → 総 称 → 称
海 → 海 紙 → 紙

中心 そろ 風

中心 指

中心 国宝に指定された

行の中心がゆがまないように注意しましょう。

許容…ピ、とめ 方向

〈筆順〉
1 才 2 才 3 才 4 指 5 指 6 指 7 指 8 指

〈筆順〉
1 几 2 凡 3 風 4 風 5 風 6 風

風 許容… 風

これからの作品締切日と課題

令和6年12月号～7年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
理想実現	春林 (集字聖教序)	常識	子守歌	注文	冬山	そば	も	12月3日	12月
自然との調和		武道館	師走	デザイン	花たば	テレビ	ゆき		
温故知新	大聖 (集字聖教序)	千鳥	賀正	お年玉	学ぶ	みどし	わ	1月6日	1月
ゆき		富士山頂	計画案	新年	元日	カルタ	へび		
(高野切第3種)	あらしやま	建築	寒風	立春	豆まき	ソリ	ほ	2月6日	2月
	樹水	月面着陸	活性化	雪原	外国	あられ	おに		
(高野切第3種)	はるのうた	将来	再利用	活気	文化	山	れ	3月9日	3月
	春風	卒業写真	伝統	竹馬	うぐいす	マリモ	なわ		

12月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

つ	大
け	きな
ま	な
し	木
た	を
。	み

小 2

図	た
を	か
交	ら
かん	さ
した	が
。	し
	の
	地

小 3

白	坂
い	道
し	は
も	一
だ	面
っ	の
た	真
。	っ

小 4

る	会
な	話
か	文
を	は
考	、
え	だ
て	れ
読	が
も	ど
う	

小 5

神	シ
経	カ
を	は
集	、
中	何
さ	者
せ	か
た	の
。	気

小 6

的	「
な	き
喜	よ
劇	う
で	げ
あ	ん
る	」
。	は
	、
	古
	典

中学生

よ	飛
り	鳥
、	は
自	、
転	の
車	ど
が	か
い	で
い	い
か	と
も	こ
	ろ

中学生

飛	飛
鳥	鳥
は	は
、	、
の	の
ど	ど
か	か
で	で
い	い
と	と
こ	こ
ろ	ろ

訂正のお知らせ

この度の書道芸術学生版十二月号の競書誌において、次号予告に間違いがありました。

○中学生硬筆課題

誤「飛鳥は、のどかでいいところらしいよ。バスに乗って散策するよより、自転車がいいかも。」

正「飛鳥は、のどかでいいところらしいよ。バスに乗って散策するよより、自転車がいいかも。」

お詫びして訂正させていただきます。

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第92回 石碑建立物語 1

二〇二四年、本学は創立100周年を迎え、本学発祥の地である築地本願寺(東京都中央区築地)境内に記念碑を建立。七月十日に盛大な除幕式を催し完成をお祝した。この石碑建立が発案されてから完成までに約5年間の歳月を要したが、このプロジェクト委員として最初から深くかかわることが出来た。今回は、完成した碑を鑑賞する前に、「石碑を建てる構想から設置まで」つまり記念碑が完成するまでにどのようなことが必要であったのか、その隠れた知られざる部分を紹介していきたいと思う。

- ① 石碑に刻すことばや文章を決める
- ② 石碑を建立する場所を決める
- ③ 石碑の形状を決める
- ④ 石碑の石を決める
- ⑤ 石碑を制作するための石材店を探し決める・見積もりをお願いする

記念碑を建立するとなると、第一段階で決める必要はないことはこの五つである。記念碑を建てる時にはその記念となる事柄をどのように後世に伝え残したいか深い想い(意図)が必ずあるので、これに基づいて刻す言葉や文章を決める。そして建立する場所も同時に決める。①②が完了すると、③④⑤と順に進めていくこととなるのだが、建碑が初めてでどうしたらよいかわからない時は、⑤の「よい石材店」を先に選び、相談しつつそれから③と④へいく方法もある。この「よい石材店」とは、経験だけではなく、技術・センス・学識のあるお店の選定が重要で、これらに欠けるお店に依頼すると、暴利でたいして良くない石碑が出来てしまうからである。石碑の建立には多額な費用がかかる。よって、石材店にだいたいの予算を提示して、石材店のアドバイスを受けつつ、その予算の範

囲で石材や形状を決めていくという方法が一般的に多い。しかし、今回は、せっかく建立するからには出来るだけ長く、できれば1000年先まで本学創立100周年の喜びを後世に伝え、築地本願寺のような都心の最高の立地に建立させていただけるというからは本学のこれからの発展に寄与するようなシンボリックなものにきたらと考えた。これを実現させることが希望なので、③④の条件をこちらでよく検討してからこの希望を叶えてくださりそうな⑤に至る方法をとったのである。

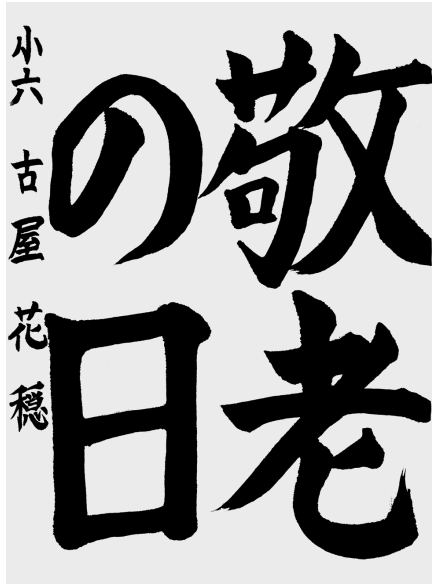
本プロジェクトでは、最初、「学校法人武蔵野大学発祥の地」「武蔵野女子学院発祥の地」の2案を提示したが、大学より後者の方となったので、石碑表面の上部に「武蔵野女子学院発祥の地」と大字で記し、「創立百周年の記念碑でもあるので、その下部に「学校法人武蔵野大学創立100周年記念・2024」と記すこととした。石碑裏面には、創立から今日までの歴史を

◀ 九條武子夫人歌碑



年代順に細字で記すこととなるが、文字数に限界があり、大切な事柄の取舍選択の必要があるため、この文責は法人の理事会にお願いした。③の石碑の形状について築地本願寺側から、同寺正門すぐ脇に立つ、昭和九年の建碑ながら、モダンで気品があり立派な『九條武子夫人歌碑』より大きさは小さく」という条件が提示され、大学側からは私に碑形案を制作せよとの仰せがあった。(つづく)

今月のホープ



小六 古屋花穂

基本点画をしっかり把握した上での字形の整い方が見事。しかも、意志の強さを内蔵し、圧倒的な存在感を示しています。



小六 古屋花穂 (桐の会)

筆の弾力を十分に活かした温かい線質で書かれた、確かな字形がすばらしい。名前まで落ち着きある立派な作品です。

小五 畑 凪咲 (福山塾)

支那名	こだま	落ち着いた城下町である。	野は、山陰の小京都ともいわれる	中国地方の山懐に抱かれた津和
級・級	初			
学年	中三			
氏名	安藤有亜			

整った字形で漢字とかなの調和が美しく、行の流れも安定しており見事な作品です。名前もすばらしいです。

支那名	き	ふ
若葉会村上	。	ど
級・級	食	う
初	よ	く
学年	の	り
名前	秋	か
	後	
	とう	
	晴	
	貴	

中三 安藤有亜 (こだま書の教室)

一字一字がていねいで力強く、特に「食・秋」の字形整い、ひらがなと漢字のバランスが、すばらしく堂々とした作品です。

小二 後藤晴貴 (若葉会村上)

第58回高野山競書大会

展示：総本山金剛峯寺 別殿

表彰式：高野山大師教会本部大講堂



表彰式 風景

11月号の清書のしめきりは、

11月5日(火) 必着

おくれないようにお送りください。

尚、12月号の雑誌(11月5日締切バーコード出品券)は、
10月25日(金) 発送予定です。

幼・1年

も

小一 七とうゆえ

ゆき

小一 おだゆうじ

2年

そば

小二 まのことな

3年

冬山

小三 山口友子

花たば

小三 花園かおり

4年

注文

小四 仙石洋

5年

歌子守

小五 田上定子

師走

小五 上田一子

6年

常識

小六 原 礼子

中学

春林

中二 牧野明美

理想 実現

中二 佐藤 太郎

自然と 調和

中三 田中由佳

ビテレ

小二 たなかげん

イデ んザ

小四 上田 友

武 道 館

小六 徳田有紀

○第58回高野山競書大会が8月1日～8月15日まで和歌山県の高野山・総本山金剛峯寺で、8月23日～8月25日まで東京都港区の高野山東京別院で行われました。今月号では8月2日に高野山・総本山金剛峯寺で行われた表彰式の風景の写真を紹介します。○今月も中学生の課題は、唐・歐陽詢（557～641）の書「九成宮醴泉銘」です。「九成宮醴泉銘」は、唐の太宗が、避暑地の離宮の九成宮から、甘い湧き水が出たことを喜んで、当時の学者魏徵に文を作らせ、歐陽詢に字を書かせた石碑の書です。石碑や金属器などに刻された文字や模様を、墨を使って紙に写し取ったものを「拓本」といいます。凹んでいる部分は白く、出っ張っている部分は墨の影響で黒く浮かび上がります。※3ページの参考手本の脇にある「清新」は拓本です。現在では、コピー機やカメラで物の形や模様を写すことができますが、昔は拓本を使って記録していました。臨書をする際、手本となる古典に拓本を使うことが多く、特に古代中国に書かれた書の大半は石碑であるため、手本も必然的に拓本となります。拓本をよく観察し、特徴を捉えて臨書してみてください。

（悠輝）

編集余録